あきた芸術劇場に係る指定管理者の候補者選定の方法及び結果について

● 選定の方法

１　申請団体から提出された事業計画書等により、選定基準に沿って設定した審査項目ごとに各委員が評価（評点付け）を行った。

（評　点）

５点：特に優れている
４点：優れている
３点：やや優れている
２点：やや劣っている
１点：劣っている

２　全委員の評点を合計し、選定基準のウエイトをもとに評点の合計を１００点換算した。（満点を１００点として再計算）
（申請団体の評点については、下記の「評点表」を参照）

３　２をもとに委員間で総合的観点から議論・検討するとともに順位付けを行い、最も適当と認められる団体を指定管理者の候補者として選定した。（議論・検討の概要については、下記の「総合評価（選定結果）」を参照）

○ 評点表

	１　平等利用の確保 （確保されなければ失格）	２　施設の設置目的の効果的達成 （満点：35点）	３　効率的な管理 （満点：10点）	４　適正かつ確実な管理を行う能力 （満点：25点）	５　その他施設の設置目的、性質に応じて定める基準 （満点：30点）	合　計 （満点：100点）
株式会社コンベンションリンケージ	○	26.74	7.40	19.60	23.02	76.76
株式会社ケイミックスパブリックビジネス	○	22.40	6.70	17.70	17.24	64.04
あきた芸術劇場ＡＡＳ共同事業体	○	24.92	7.10	19.53	21.90	73.45

■ 総合評価（選定結果）

○　株式会社コンベンションリンケージは、施設の設置目的を十分に理解し、劇場の活性化に向けた適正かつ確実な管理が期待できること、催事誘致等について豊富な実績やネットワークを有していることなど、あきた芸術劇場の業務を担う能力を十分有している。

○　ウェブサイトやＳＮＳ等での情報発信について、類似施設の実績をもとにした具体的な提案がなされたほか、人材育成に意欲的に取り組む姿勢が評価された。

○　本県の文化芸術の拠点として、県内の文化芸術団体や県民が利用する際の利便性に十分配慮するとともに、適切な処遇による地域雇用の確保や地元事業者との連携に力を入れて取り組んでほしいという意見があった。

◎　これらのことから株式会社コンベンションリンケージを指定管理者の候補者として選定することに決定した。